

ほかにも再生センターでは、一般家庭から出された粗大ゴミを清掃工場で処分される前に使えそうなものをピックアップすることにより、年間約1500点以上のアイテムをゴミにせず再利用（リユース）しています。

基本的に再生センターに展示販売されている商品は家庭でいらなくなった物を引取りに伺ったり、まだまだ使える子供用品（ベビー服・ベビーカー等）の提供をしたり、ゴミにはしてはいけない物を再利用（リユース）し、ゴミ減量に貢献しています。

また、市内に放置されゴミになってしまう放置自転車も専門の技術者により、再生しています。かなり痛んでしまっている自転車も部品取りなどに使用し極力ゴミにしないように努力しています。



### 平成17年度 年間販売個数

品目	自転車	家具類	衣料品等	エンゼル	リサちゃん
年間合計	1,082	1,837	1,029	1,627	10,783

その他、リサイクル事業として取り組んでいるのが「ペットボトル回収」です。この取り組みは塚田環境フェアの交流会で意見が上がり、市内の拠点回収（119箇所）だけでなく各ステーションでの毎週回収ができないかとの自治会からの話があり、自治会との話し合いの中で町会単位での回収が始まりました。現在は15町会が「塚田地区資源協議会」に加盟し（約6000世帯）取り組んでおります。

回収量は一週間に約900kg程度のペットボトルが回収されております。

